



Bazanya Shepherd

APS (アジア太平洋学部) | b.2007 | Uganda | Kenya

“Rescue”

Inspired by my high school experience, this painting represents feeling trapped in toxic friendships and choosing to stay despite the warnings around me.

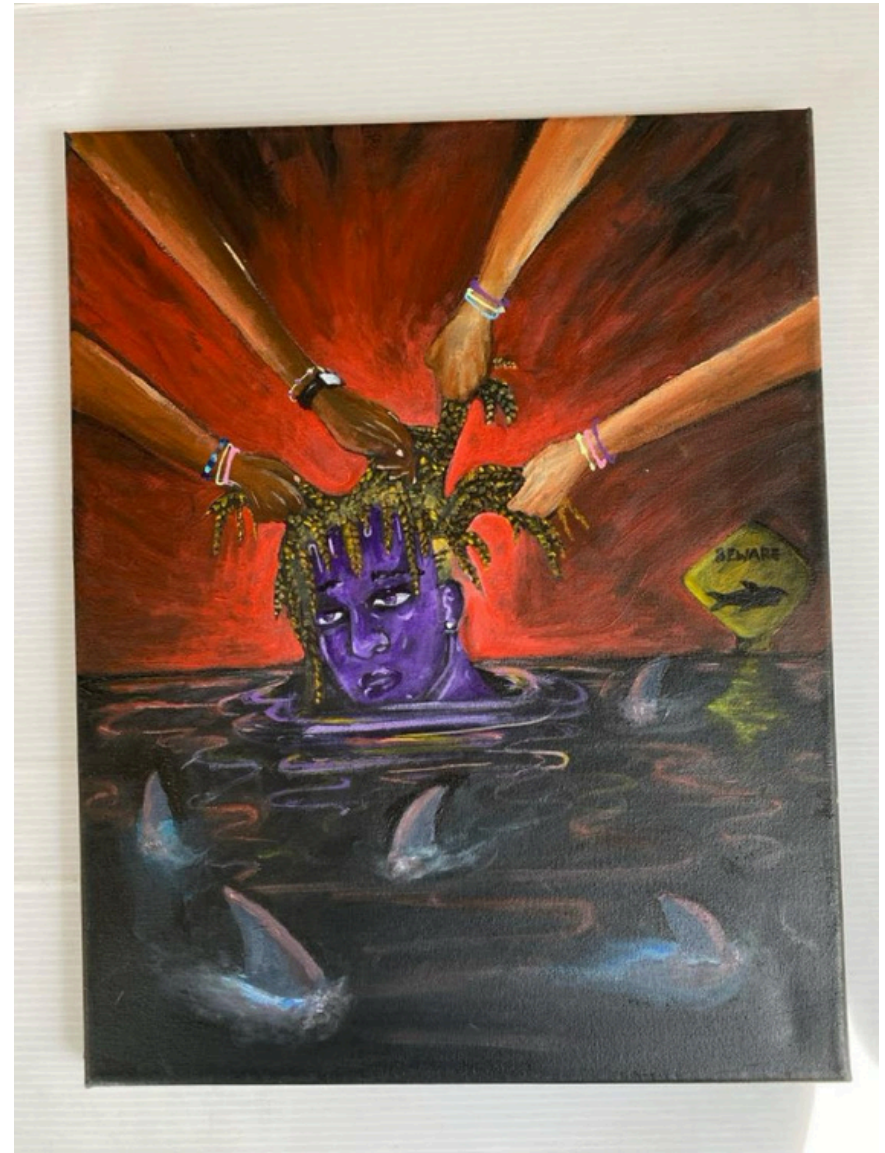
The pool symbolizes the environment I allowed myself to drown in, while the sharks represent the people and relationships that harmed me. The hands reaching down are my true friends, who continued to pull me back toward safety. I painted my skin purple and my hair gold to symbolize value and worth—the qualities I struggled to see in myself, but that my friends always saw in me

この作品は、私自身の高校時代の経験から着想を得ています。有害な友人関係の中に閉じ込められていると感じながらも、周囲からの忠告があったにもかかわらず、その関係にとどまることを選んでいた自分自身を表現しています。

プールは、私が自ら身を置き、溺れることを許してしまっていた環境を象徴しています。一方で、サメは、私を傷つけた人々や人間関係を表しています。

上から差し伸べられている手は、本当の友人たちのものです。彼らは、私を安全な場所へと引き戻そうとし続けてくれました。

自分の肌を紫に、髪を金色に描いたのは、「価値」や「大切さ」を象徴するためです。それらは、当時の私自身にはなかなか見出すことのできなかったものですが、友人たちはいつも私の中にそれを見つけてくれました。





Bazanya Shepherd

APS (アジア太平洋学部) | b.2007 | Uganda | Kenya

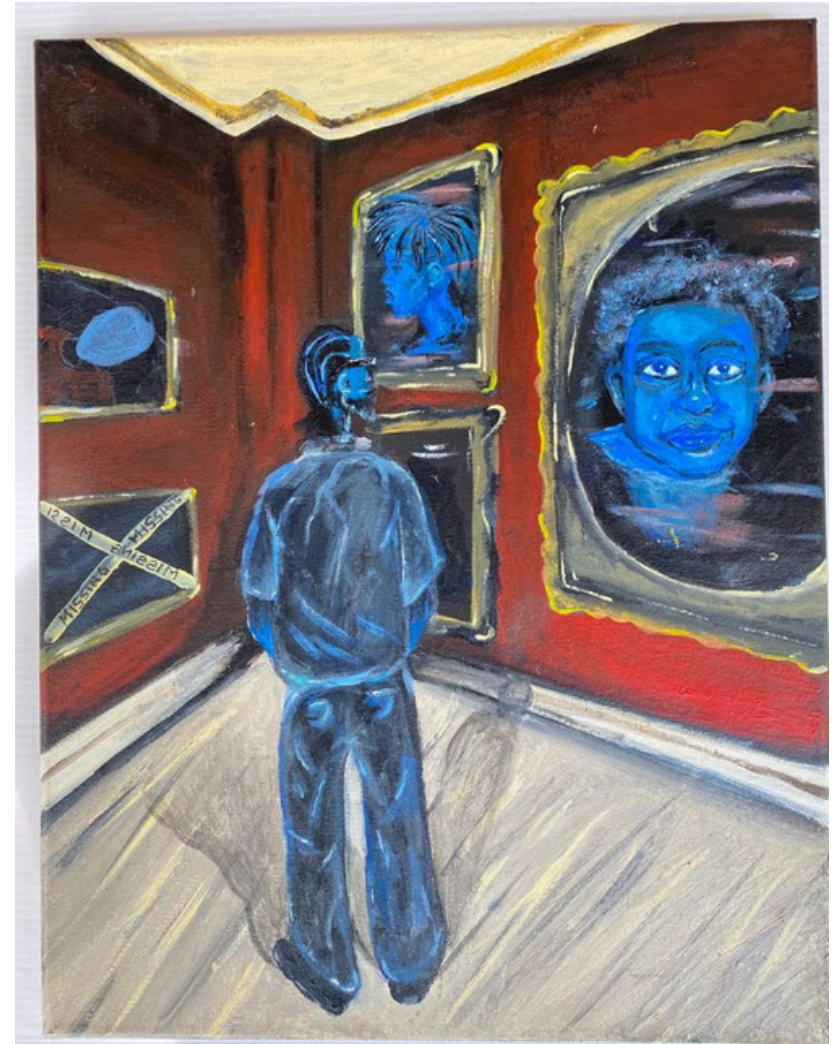
“Fragments”

This painting imagines my future self walking through a museum of my own childhood. The photographs and paintings on the walls represent memories I have been able to preserve, while the empty frames represent the moments and images I no longer have. The figure looking at the portraits is both the observer and the child being remembered, reflecting on how our memories shape the person we become.

この作品は、未来の自分が、自分自身の幼少期を展示した美術館の中を歩いている姿を想像して描いたものです。

壁に飾られた写真や絵は、私が今も残しておくことのできた記憶を表しています。一方、空の額縁は、もう手元には残っていない瞬間や情景を表しています。

肖像画を見つめる人物は、記憶を見つめる「観察者」であると同時に、記憶の中にいる「子ども」でもあります。私たちの記憶が、どのように今の自分を形づくっているのかを振り返る作品です。





Bazanya Shepherd

APS (アジア太平洋学部) | b.2007 | Uganda | Kenya

“Burden”

Inspired by the 1994 Genocide against the Tutsi in Rwanda, this painting represents the weight carried by those who endured the 100 days of violence and loss. The figures carry their loved ones above them while remaining submerged in the water symbolizing how people were forced to carry grief while struggling to survive themselves. The flowers represent remembrance and the lives that were lost, while the dark water reflects the overwhelming sorrow surrounding them. The painting explores how,

1994年にルワンダで起きたツチに対するジェノサイドから着想を得たこの作品は、100日間にわたる暴力と喪失を生き抜いた人々が背負ってきた重みを表現しています。

描かれている人物たちは、水の中に沈みながら、自分たちの大切な人々を頭上に抱えています。これは、自らも生き延びようともがく中で、人々が悲しみを背負わざるを得なかったことを象徴しています。

花は追悼と失われた命を表し、暗い水は、彼らを取り囲む圧倒的な悲しみを表現しています。

この作品は、どのように……

